

# 『大手塾にはできないこと』

～大手塾で伸び悩む皆様へ～

個性に合わせた指導が  
国語を伸ばす

中学受験ドクター  
国語科主任 岡野 秀宣

 中学受験ドクター

## 概要

- ①やる気がない理由
- ②国語が苦手な理由
- ③国語を得意にする具体的な方法
- ④大手塾の活用法

 中学受験ドクター

## やる気がない理由

“やる気がない”のではなく、  
“受験勉強に対してモチベーション” ないだけ



受験勉強＝親にやらされている  
自分の意思で選んだわけではない



 中学受験ドクター

## モチベーションを高める

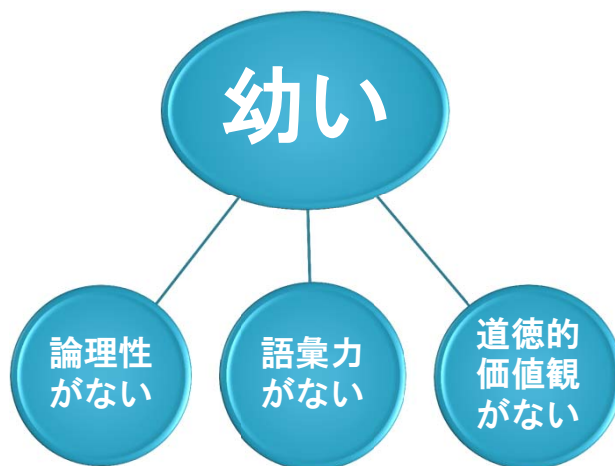
志望校を見つめ直す

⇒自分の意思で選ばせる

具体的な目的を持たせることが大切

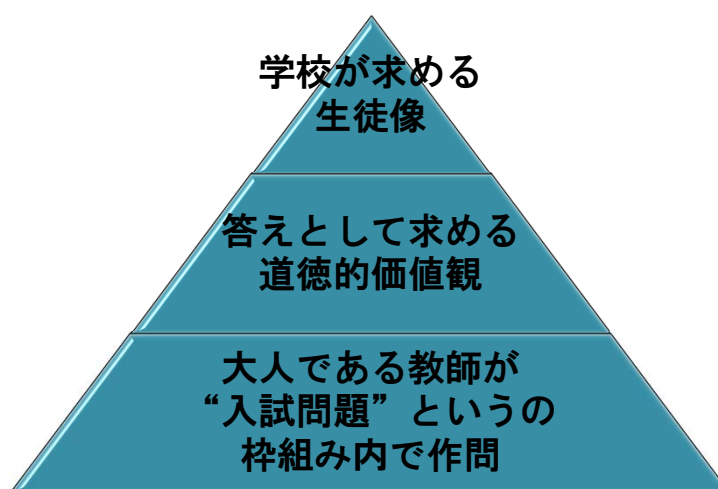
 中学受験ドクター

## 国語が苦手な理由



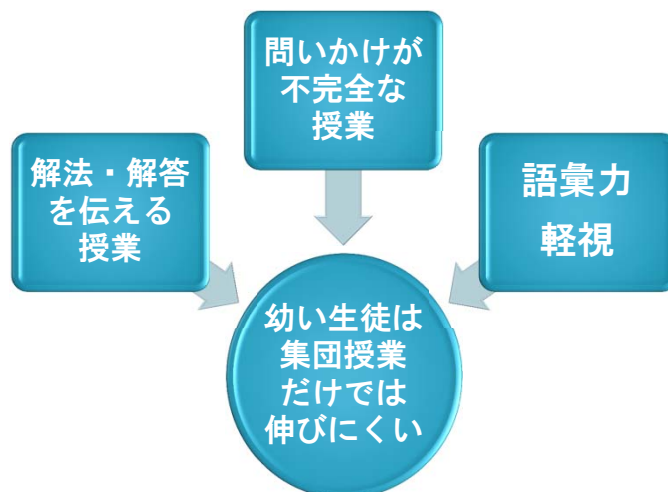
 中学受験ドクター

## 道徳的価値観がなぜ重要か



 中学受験ドクター

## 大手塾で伸びない生徒



 中学受験ドクター

## 国語を得意にする方法①

### 語彙力を身につける

⇒辞書・市販のテキストの有効活用

### 道徳的価値観を身につける

- 1) 小学生新聞・週刊こどもニュース  
「必ず出てくる国語のテーマ」(ダイヤモンド社)
- 2) 大人との会話

 中学受験ドクター

## 国語を得意にする方法②

論理性を身につける

- 1) 文章構造をつかむ
- 2) 設問文の意味をつかむ

## 国語を得意にする方法②ーA

1) 文章構造をつかむ

文章

意味  
段落

形式  
段落

文

文節

単語

- a. 段落ごとの要点をつかむ
- b. 段落の役割を知る
- c. 段落のつながりをおさえる

## 国語を得意にする方法②ーB

### a.段落ごとの要点をつかむ

中心文＝抽象の文 を見つければいい

#### 中心文の見つけ方

- ①形式段落の初めか終わりを探す
- ②筆者の考え、心情をのべている文を探す

## 国語を得意にする方法②ーC

### 中心文の見つけ方（例文）

具体的文  
 「船頭多くして船山に登る」は、イギリスでは、「料理人が多すぎるとスープができそこなう」というように世界には同じような意味のことわざが結構あるが、それぞれ独特の言い回しで表現している。

抽象の文

## 国語を得意にする方法②ーD

### b.段落の役割を知る

序論：テーマを掲げている段落（文章の初め）



本論：テーマの内容や筆者の意見の根拠を具体的に述べている段落



結論：いいたいことをまとめている段落（文章の初めか終り）

## 国語を得意にする方法②ーE

### 段落の役割（例文）

#### 文章の初め

「偏見」や「先入観」で人を判断することは、  
どうしていけないのでしょうか。……

#### 文章の終わり

このように、人を偏見で判断してしまうことは、  
とても恐ろしいことなのです。

## 国語を得意にする方法②ーF

c.段落のつながりをおさえる

〈話題のつながり〉

$$A \Rightarrow A' \Rightarrow A''$$


同じ言葉

似た言葉

 中学受験ドクター

## 国語を得意にする方法②ーG

### 2) 設問文の意味をつかむ

本文：

「ちゃんと見てろ。おれは、歩くだけで、もうふらふら。無様だよな。①お前が言っていたかっこ悪いってこういうことだよ。だがな、たもつ。人生ではたとえ無様でも生きていかなければならないんだ。そのためには、どんなかっこ悪くても、歯を食いしばって……」

問題：

傍線部①とあるが、

「五郎」は「たもつ」にどういことを伝えたいのですか。

 中学受験ドクター



## 国語を得意にする方法②ーH

解答：

五郎は、無様な姿を見せることで、  
どんなにかっこ悪くても必死に生きていくことが  
大切であるということ。

## 大手塾の活用法

四谷大塚・早稲田アカデミー・SAPIX・日能研

テキストの特長

テストの活用

授業の特色

## まとめ

幼さを克服することが  
国語を伸ばす最大の秘訣



個々に合わせた  
指導がベスト

生徒名	中村直樹	
	小5・男	
受験開始時期	小4夏～	
小学校	公立	
受験動機	<p>本人の意思ではなく、両親の意思で中学受験勉強を始めた。子本人が年齢の割りに精神的に幼いため、不安要素の多い公立中学ではなく、私立中学に通わせたい。大学受験のない大学附属校を希望している。</p>	
現状	<p>学校のお友達や、塾のお友達と比較しても、精神的に幼い直樹君。受験勉強を始めたのも、本人の意思ではなく、両親の意思がきっかけとなっているので、中学受験に対するやる気はいつまでたっても上がってこない。直樹君は、両親に対してあまり自分の意思をはっきり言うタイプではないため、両親としても息子が何をどのように考えているのかがなかなかわからない。塾に通い始めてから1年以上が経過したが、やる気がなければ、成績も上がってくるはずがなく、両親は不安でいる。一方で子本人には焦りは見られない。得意教科はもともとなかったが、好きだった算数も、5年生の前半で内容が難しくなったことにより、成績は低下してきている。親としては、精神的に幼いわが子が心配でならない状況である。</p>	
志望校	日本大学第二中学校	
成績	42(アタックテスト)	
国語	40	
算数	46	
理科	42	
社会	40	
成績の推移	入塾当時得意だった算数(偏差値50以上)が今は46まで低下。その他3科目は変化なし。	
苦手科目について	社会	
得意科目について	もともと算数だったが、今はなし	
塾	栄光ゼミナール	
塾形態	大手集団	
クラスのレベル	下位クラス	
塾の対応(アドバイス)	まだ5年生なので様子を見ましょう。焦ることは禁物です。	
習い事	くもんをやっていたが入塾とともに辞めた	
趣味	鉄道・テレビゲーム	
住居地理	世田谷区	
家族構成	弟(小2)	
兄弟受験経験	なし	
子どもの意識	中学受験勉強への意識はないに等しい。そもそも中学受験することが乗り気ではない。	
子どもの性格	おとなしい。内気。鉄道やゲームなど好きなことにはものすごい集中力を発揮するタイプ。	
勉強のやり方	両親ともに平日は働いていて、子の勉強の管理が難しい。小2のやんちゃな弟がいるので、自分の部屋の勉強机で学習するスタイル。ただし、机に向かっていても集中して勉強することはほとんどない。	
子と家族との関係	両親ともに子の中学受験には賛成なのだが、そのことが逆に中学受験に乗り気ではない子本人との関係悪化につながっている。それでも、勉強以外の話になると良い親子関係。	
両親の性格	母・父ともにまじめ。責任感の強いタイプ。	
両親中学受験経験	母:あり 父:なし	
両親の学歴	父・母ともに私大卒	
両親の就業形態	父・母ともにサラリーマン	
就寝時間	22時	
起床時間	7時	